



「いざというとき」に動けるよう、いま一度確認を！

地震・津波発生時にとるべき避難行動

事前準備



- ・自宅やよく行く場所の災害リスクを確認。
- ・避難場所や避難経路、避難にかかる時間を災害ごとに確認。
- ・非常持出品、備蓄品を準備。



各ハザードマップ



津波ハザードマップ
防災ガイドブック・避難所マップ

緊急地震速報

自分の身を守る

身近にあるもので頭を保護し、安全な場所*で身を守る。
※物が落ちたり倒れてきたりしない場所



地震発生

沿岸部・河川付近など
「津波ハザードマップ」で
津波浸水深が示されたエリア

強い揺れを感じたら、 すぐ避難！

津波警報などの有無に関わらず
速やかに高い場所を目指す。

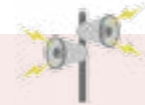


津波ハザードマップ

詳しくは
P38~を
参照

津波警報など＝避難指示

津波警報などは、全国瞬時警報システム(Jアラート)により、防災行政無線や防災ラジオ、戸別受信機のほか、スマートフォンの緊急速報メール(エリアメール)などで伝えられます。「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」をもって、市の「避難指示」発令となります。



避難

近所と協力しながら、避難場所・避難所へ

- ・火元を確認。
- ・避難行動要支援者の安否を確認。
- ・倒壊しそうな建物には近づかない。
- ・家族の安否を確認。
- ・隣近所に声をかけ合って避難する。



地震に便乗した悪質商法に注意

▶問合せ…消費生活センター (☎025-525-1905)

「被害を調査する」と告げ、調査後に「保険を利用すれば自己負担なく住宅を修理できる」や、本来必要がないのに「壊れているから修理が必要」などと勧誘し契約を迫る業者とのトラブルが全国で多発しています。



消費者庁イラスト集より

⚡️ トラブルを避けるポイント

- 1 その場ですぐに契約せず、付き合いのある業者から見積を取る。
- 2 加入している損害保険会社が損害保険代理店に連絡・相談する。
- 3 修理を依頼するときは、契約内容をよく確認する。

令和6年1月1日午後4時10分発生

令和6年能登半島地震

このたびの地震や津波で被災された皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。

上越市で最大震度5強を観測した今回の地震は、1月15日現在で、土砂崩落による国道8号の通行止めをはじめ、1,300件を超える建物被害や津波による沿岸部への被害など、当市にも甚大な被害をもたらしました。

市では、被災された市民の皆さんの生活再建を支援するとともに、道路被害や浸水被害の復旧作業を進めています。

今後も、自主防災組織や消防団などと連携・協力しながら、災害に備えた取り組みを進めてまいります。市民の皆さんも、「いざというとき」に備えるとともに、災害時はテレビ・ラジオ・インターネットなどさまざまな手段で情報を集め、自分や家族の命を守るための行動をお願いします。



津波により押し流された材木などが散乱する郷津海岸（1月5日撮影）

市ホームページや市公式SNSで情報収集を

令和6年能登半島地震に関連する情報は、市ホームページにまとめて掲載しており、被害状況や支援情報*のほか、気象情報や道路情報などのリンクも掲載しています。

また、安全メールや市公式SNS (LINE、X) でも災害関連情報を配信していますので、情報収集にご活用ください。

※1月12日時点の各種支援制度一覧を裏表紙に掲載しています。



市ホームページ
地震関連情報



安全メール



市公式LINE



市公式X
(旧Twitter)